

**スキー・スノーボードを安全に楽しむために！(危険告知及び講習に関する注意、確認・同意事項)**

岐阜県ひるがの高原でのスキー・スノーボード講習日が近づいてきました。冬の大自然の中で行うこのスノースポーツは自然と直接触れあう大変楽しいスポーツですが、スノースポーツ特有の危険も持ち合わせています。そこで皆様が少しでも安全にスノースポーツを体験するために、雪上での講習前までに以下を確認しておきましょう。

**前方不注意やスピードオーバーは厳禁！**… 状況を把握し、自分でコントロールできるスピードで滑走しましょう。時には天候の急変など雪山特有の厳しい場面に遭遇するかもしれません。常に安全第一を心掛けましょう。

**ルールやマナーを守りましょう！**… 無理をせず、人との衝突事故に十分注意してください。特に、後ろや上から滑ってゆく人は、前(下)を滑っている人の危険のない進路を選ぶ必要があります。また、リフトはゆずらないようにしましょう。

**保険へ加入しましょう！**… 万が一のために傷害保険と個人賠償責任保険(旅行総合保険、スポーツ保険等)に加入しておきましょう(衝突時は相手へ補償が必要な場合もあります)。

《講習における注意、確認・同意事項》

1. 体調に不安のある方は医療機関で診断を受けておきましょう。また、未成年者や高齢の方は家族同意の上でご参加ください。※スクール側が知っておくべき事がございましたら、あらかじめお知らせください。
2. 講習中に体調が悪いと感じた時は、直ちに担当インストラクターやスクールスタッフへ申し出てください。
3. ご自分の体力や現在の滑走レベル(技術)に適應した用具をご使用ください。特にスキー板には転倒時などに板からブーツを開放する機具(ピンディング)がついており、正確な着用や開放強度の調整が必要です。※ピンディング解放がすべての安全を保障するものではありません。
4. 講習中の安全(身体保護)及び防寒用に、また、視界確保や紫外線対策のために、専用のウェア、帽子(ヘルメット)、手袋、ゴーグル(サングラス)を着用しましょう。
5. グレンデは大人や子供たちなど多くの方と共有しています。スキー板の先端や滑走面のエッジ、ストックの先、硬いブーツなどで衝突すると大変危険です。講習中もコースやスピード、停止位置に十分注意してください。またスキー板やボードを持ち歩く時は、振り向きざまに近くの人にぶつけないよう注意しましょう。
6. 講習中はふざけたり勝手な行動は慎んでください。これらは参加者に迷惑がかかると共に、ご自身又は第三者との事故に結びつく可能性があります。特に人の近くでストックを振り回したり、自分勝手に滑走したりしないでください。また、講習中にわからないことは気軽にインストラクターに質問してください。
7. 天候急変などのコンディション不良時には、雪上講習から屋内ミーティングなどに変更する場合があります。なお、コンディション回復次第、雪上講習に戻ります。
8. 講習中の発病やケガ等には主にパトロール隊と連携して応急手当で対応し、その後はパトロール隊の所見や指示を参考とします。その場合、皆様の安全確保のために一時講習を中断しますので、関係者の指示に従ってください。なお、スクールでは参加者全員の安全を心がけながら講習を進めますが、インストラクターの指示や注意に従わずふざけたり勝手な行動による場合や、参加者又は第三者の過失と思われる場合の事故や損害に対して、スクールが全責任を負うものではありませんことをご了承ください。

以上を読み、スキー・スノーボードはルールやマナーを無視したり、無理な滑走やふざけた行動は、自分自身や他の人にとって大変危険となることを理解するとともに、各注意事項を確認し、同意の上でスクールにご参加ください。

それではこの冬、感動にあふれたスノースポーツをひるがの高原の大自然の中で体験しましょう。スクールスタッフ一同、白銀の世界で皆様をお待ちしております。

